



平成 24 年 12 月 14 日

各 位

会 社 名 チ ム ニ ー 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 和 泉 學
 (コード番号：3178 東証第二部)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 財 経 本 部 長 吉 成 章 博
 (TEL. 03-3626-2341)

東京証券取引所市場第二部への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成 24 年 12 月 14 日に東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の当期の業績予想は以下のとおりであり、最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

(単位：百万円・%)

項 目	決 算 期			平成 24 年 12 月期 (予想)		平成 24 年 12 月期 第3四半期累計期間 (実績)		平成 23 年 12 月期 (実績)	
		構成比	前年比		構成比		構成比		
売 上 高	42,401	100.0	112.3	30,662	100.0	37,767	100.0		
営 業 利 益	3,340	7.9	114.9	2,301	7.5	2,906	7.7		
経 常 利 益	3,243	7.6	121.9	2,224	7.3	2,660	7.0		
当 期 (四 半 期) 純 利 益	1,263	3.0	121.0	767	2.5	1,043	2.8		
1 株 当 たり 当 期 (四 半 期) 純 利 益	62 円 19 銭			36 円 72 銭		4,625 円 79 銭 (46 円 25 銭)			
1 株 当 たり 配 当 金	10 円 00 銭			—		—			

- (注) 1. 平成 23 年 12 月期 (実績) 及び平成 24 年 12 月期第 3 四半期累計期間 (実績) の 1 株当たり当期 (四半期) 純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。平成 24 年 12 月期 (予想) の 1 株当たり当期純利益は公募による新規発行予定株式数 (280,000 株) を含めた予定期中平均発行済株式数により算出しております
2. 平成 24 年 10 月 1 日付で、株式 1 株につき 100 株の株式分割を行っております。そこで、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の数値を () 内に記載しております。

平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年12月14日

上場会社名 チムニー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3178 URL <http://www.chimney.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長 （氏名） 和泉 學
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員財務本部長 （氏名） 吉成 章博 (TEL)03-3626-2341
 四半期報告書提出予定日 — 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年12月期第3四半期の業績（平成24年1月1日～平成24年9月30日）

（1）経営成績 （%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	30,662	—	2,301	—	2,224	—	767	—
23年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	36.72	—
23年12月期第3四半期	—	—

- （注）1. 平成23年12月期第3四半期は四半期財務諸表を作成しておりませんので、平成23年12月期第3四半期の数値及び平成24年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。
2. 潜在株式調整後1株四半期純利益金額については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は平成24年12月期第3四半期においては非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。
3. 当社は、平成24年9月13日開催の当社取締役会決議に基づき、平成24年10月1日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。当事業年度の期首に該当株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第3四半期	28,265	9,355	33.1
23年12月期	31,692	12,175	38.4

（参考）自己資本 24年12月期第3四半期 9,355百万円 23年12月期 12,175百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

3. 平成24年12月期の業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,401	12.3	3,340	14.9	3,242	21.9	1,263	21.0	62.19

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期3Q	19,060,800株	23年12月期	22,560,800株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	720,000株	23年12月期	—株
③ 期中平均株式数	24年12月期3Q	20,901,238株	23年12月期3Q	—株

(注) 当社は、平成24年9月13日開催の当社取締役会決議に基づき、平成24年10月1日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に該当株式分割が行われたと仮定し、株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
第3四半期累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により緩やかな回復傾向が見られたものの、円高の長期化や欧州の債務危機による海外景気の下振れリスク等により、先行きについては、不透明な状況で推移しております。

当社の属する外食産業におきましては、価格、商品の品質、安全・安心に対する消費者の目がさらに厳しくなっていると同時に、価格競争等により企業間の競争はますます激化しております。

このような状況下において、当社グループでは、多くのお客様の支持を得られる店舗を目指し、基本となる接客の向上に力を入れ、店舗の指導をしております。また、店舗の新規出店、季節ごとの旬な食材を使った限定メニューの導入を進めたりしたことにより、業績は順調に推移いたしました。

店舗数に関しましては、飲食事業直営店の新規出店を30店舗(14店舗の減少)、コントラクト事業店舗の新規受託を84店舗、フランチャイズへの建売が9店舗(FC店から直営店への切り替えが4店舗)あったことにより、当第3四半期会計期間末の飲食事業、コントラクト事業合わせた直営店の店舗数は379店舗(前期末284店舗)となりました。また、FC店舗の新規出店が13店舗、直営店からの転換が9店舗(FC店から直営店への切り替えが4店舗)あったことにより、当第3四半期会計期間末のFC店の店舗数は294店舗(前期末282店舗)となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は売上高30,662百万円、営業利益2,301百万円、経常利益2,224百万円、四半期純利益767百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の資産は、28,265百万円となり前事業年度末と比較し、3,426百万円減少いたしました。減少の主な内訳は、店舗の出退店に伴う差入保証金の増加が167百万円あった一方で、買掛金の減少、借入金の返済等により現金及び預金が3,244百万円、のれんが347百万円減少したこと等によります。

当第3四半期会計期間末の負債は、18,910百万円となり前事業年度末と比較して607百万円減少いたしました。減少の主な内訳は、前受収益(四半期貸借対照表ではその他(流動負債)に含まれております。)の増加が344百万円あった一方で、買掛金の減少が288百万円、長期借入金の返済が650百万円あったこと等によります。

当第3四半期会計期間末の純資産は、9,355百万円となり前事業年度末と比較して2,819百万円減少いたしました。減少の主な内訳は、当第3四半期累計期間の営業成績により利益剰余金が767百万円増加した一方で、3,587百万円で自己株式の取得を実施し、内、2,975百万円消却したこと等によります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

(売上高)

売上高は42,401百万円(前年同期比112.3%)を予想しております。当第3四半期までは、計画通り順調に推移しており、第4四半期も動向に大きな変化はないと想定しております。

(営業利益)

営業利益は3,340百万円(同114.9%)を予想しております。第3四半期までの推移に対し、売上原価、販売費及び一般管理費ともに、大きな変動は無いと想定しております。

(経常利益)

経常利益は3,243百万円(同121.9%)を予想しております。営業外収益では、受取手数料、受取利息等を主に138百万円、営業外費用は支払利息等で235百万円の発生を見込んでおります。

(当期純利益)

当期純利益は1,263百万円(同121.0%)を予想しております。特別利益では固定資産売却益を4百万円、特別損失では店舗閉鎖に伴う固定資産除却損及び減損損失等で480百万円を見込んでおります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号平成22年6月30日公表分)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号平成22年6月30日)を適用しております。

この適用により、当第3四半期会計期間末後に株式分割を行いました。当第1四半期累計期間の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,936,884	4,692,782
売掛金	318,690	275,749
F C 債権	407,207	358,677
商品	230,938	234,076
貯蔵品	12,921	14,355
その他	1,180,094	1,071,990
貸倒引当金	△64,507	△55,687
流動資産合計	10,022,229	6,591,943
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	5,925,062	5,745,700
その他(純額)	882,540	961,478
有形固定資産合計	6,807,603	6,707,178
無形固定資産		
のれん	8,374,192	8,026,379
その他	56,064	44,981
無形固定資産合計	8,430,257	8,071,361
投資その他の資産		
差入保証金	5,777,211	5,944,720
その他	661,866	976,545
貸倒引当金	△6,713	△26,146
投資その他の資産合計	6,432,364	6,895,119
固定資産合計	21,670,225	21,673,659
資産合計	31,692,454	28,265,603

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,238,510	2,950,007
F C債務	623,526	374,481
1年内返済予定の長期借入金	1,300,000	1,300,000
未払法人税等	971,459	557,911
賞与引当金	92,803	230,726
役員賞与引当金	41,876	18,000
資産除去債務	4,349	7,591
その他	3,138,744	3,539,562
流動負債合計	9,411,271	8,978,281
固定負債		
長期借入金	5,650,000	5,000,000
退職給付引当金	74,123	79,749
資産除去債務	711,124	755,428
その他	3,670,826	4,096,629
固定負債合計	10,106,074	9,931,808
負債合計	19,517,345	18,910,090
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,640,200	5,640,200
資本剰余金	5,640,200	2,665,200
利益剰余金	895,826	1,663,368
自己株式	—	△612,000
株主資本合計	12,176,226	9,356,768
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,117	△1,255
評価・換算差額等合計	△1,117	△1,255
純資産合計	12,175,108	9,355,513
負債純資産合計	31,692,454	28,265,603

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	30,662,639
売上原価	10,523,974
売上総利益	20,138,664
販売費及び一般管理費	17,836,951
営業利益	2,301,712
営業外収益	
受取利息	17,159
受取配当金	210
受取手数料	67,617
違約金収入	9,184
その他	22,538
営業外収益合計	116,710
営業外費用	
支払利息	114,311
支払手数料	66,000
その他	13,496
営業外費用合計	193,807
経常利益	2,224,615
特別利益	
固定資産売却益	4,177
特別利益合計	4,177
特別損失	
固定資産除却損	71,531
減損損失	311,305
その他	6,159
特別損失合計	388,996
税引前四半期純利益	1,839,796
法人税、住民税及び事業税	1,093,821
過年度法人税等	165,618
法人税等調整額	△187,185
法人税等合計	1,072,254
四半期純利益	767,541

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社は居酒屋を中心とした飲食事業の他にセグメントとして、コントラクト事業とその他がありますが、飲食事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当第3四半期累計期間
(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

当社は、平成24年9月13日開催の当社取締役会の決議に基づき、次のとおり株式分割を行っております。

(1) 株式分割の目的

全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨に鑑み、当社の売買単位を100株とするため、1単元を100株とする単元株制度を採用するとともに、平成24年9月13日の取締役会において、1株につき100株の割合とする当社発行株式の分割の決議を行いました。なお、単元株制度及び株式分割の効力発生日はいずれも平成24年10月1日であります。

(2) 株式分割の方法

平成24年9月28日最終の株主名簿に記録された株主の所有株式数1株を100株に分割しております。

(3) 株式分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	190,608株
今回の分割により増加する株式数	18,870,192株
株式分割後の発行済株式総数	19,060,800株
株式分割後の発行可能株式総数	30,000,000株